

「はたらき」を化学する

2009年度決算説明資料

三洋化成工業株式会社

代表取締役社長 家永 昌明

<http://www.sanyo-chemical.co.jp/>

コード番号: 4471



<注意事項>

この資料に記載している金額は単位未満を切り捨てで、その他、比率等は単位未満を四捨五入しております。

<免責事項>

この資料には、2010年5月13日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測等が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動・原料価格の動向等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

<IRに関するお問い合わせ>

三洋化成工業株式会社 広報部

TEL 075-541-4312 又は 03-5200-3595

FAX 075-551-2557 又は 03-3241-4246

E-mail pr-group@sanyo-chemical.com

会社概要

創 立:1949(昭和24)年11月

本 社:京都市東山区

国内営業所:東京、大阪、名古屋、広島、福岡、富山

国内工場:名古屋、衣浦、鹿島、京都、川崎(サンケミカル)

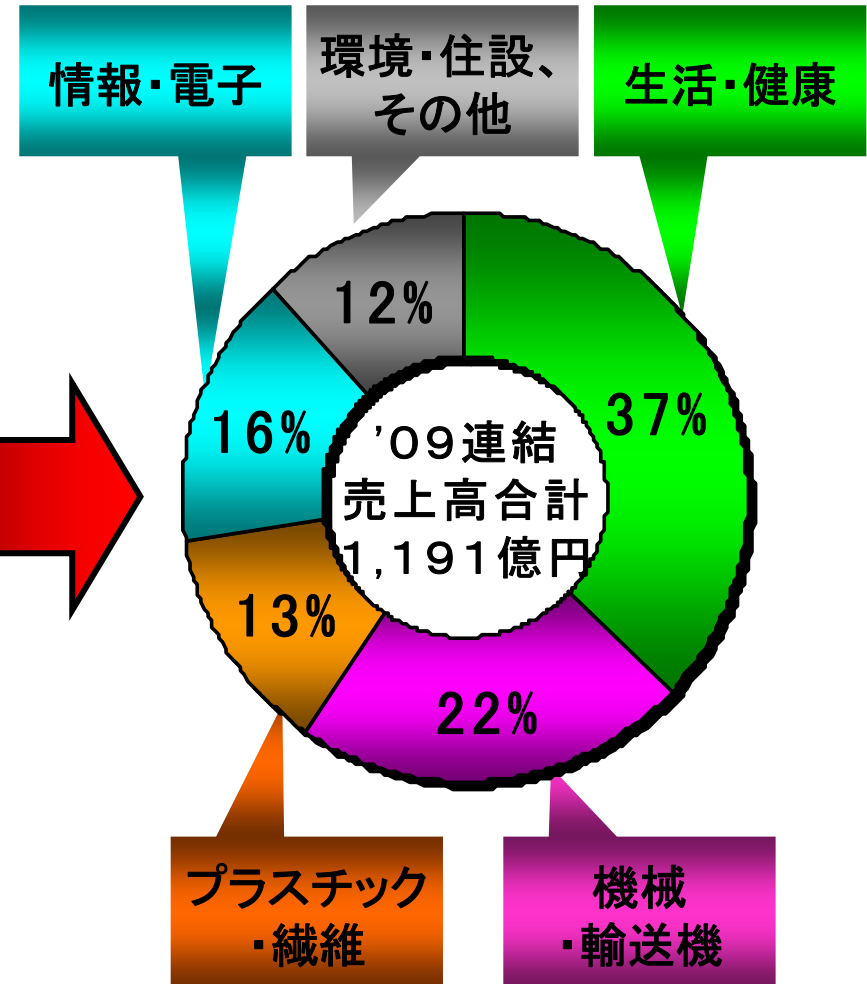
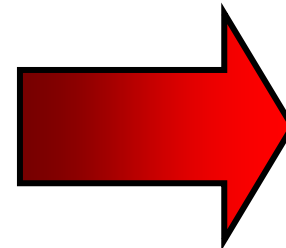
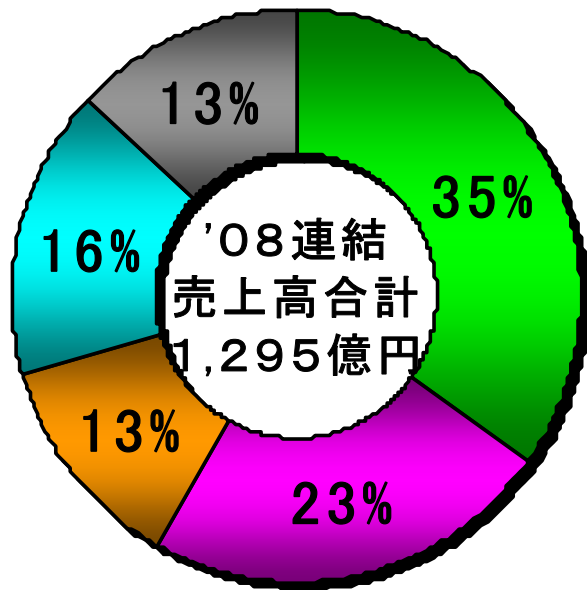
従業員数:1,748名(連結)[2010年3月31日現在]

事業内容:約3,000種のパフォーマンス・ケミカルス
(機能化学品)の製造販売

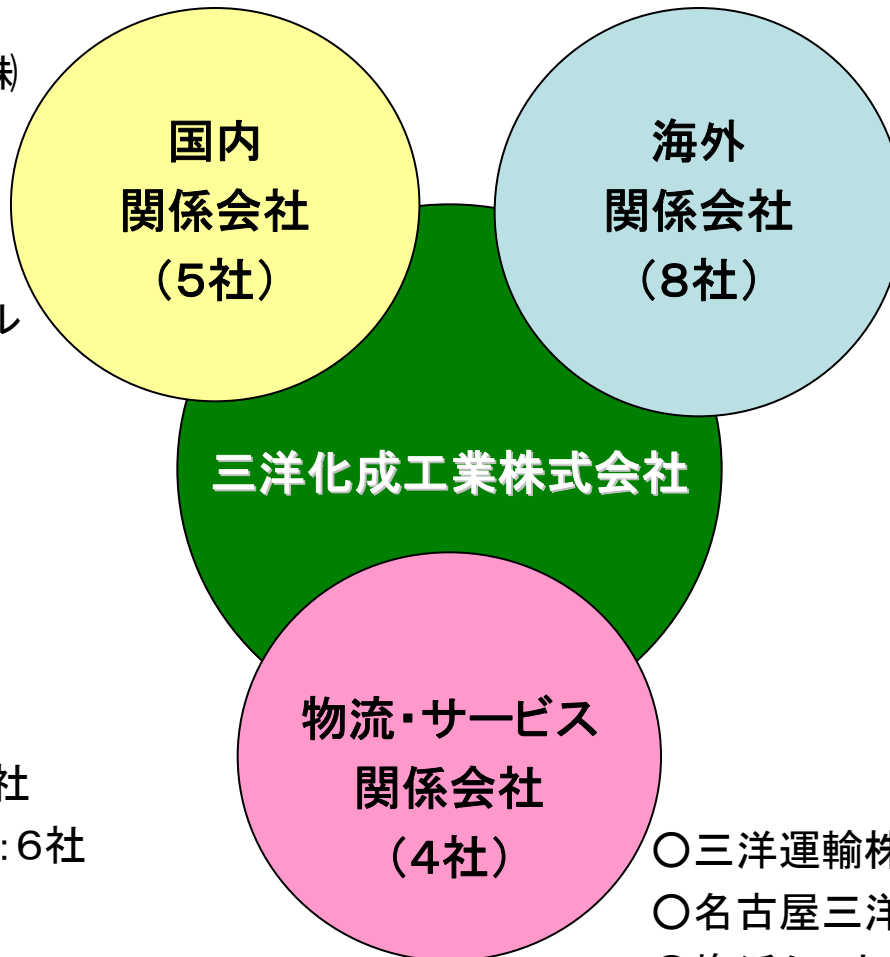
産業分野別主要製品

大分類	中分類	主要製品
生活・健康 産業関連	生活産業	洗剤・洗浄剤用界面活性剤、ヘアケア製品用界面活性剤、 殺菌消毒剤・抗菌剤
	医療・健康産業	高吸水性樹脂、医薬品原料(局方または薬添規収載品)、 EIA(酵素免疫測定法)用臨床検査薬、人工腎臓用ポッティング材
機械・輸送機産業関連		自動車内装表皮材用ウレタンビーズ(TUB)、ポリウレタンフォーム原料 潤滑油添加剤、燃料油添加剤、水溶性切削油、非ハロゲン系洗浄剤、 合成潤滑油ベース、デザインモデル製作用盛り付け樹脂
プラスチック・繊維 産業関連	プラスチック産業	永久帯電防止剤、顔料分散剤、樹脂改質剤、 ポリウレタンエラストマー原料、塗料用樹脂、モデル用合成木材
	繊維産業	繊維製造用薬剤、ガラス繊維用薬剤、 人工皮革・合成皮革用ウレタン樹脂
情報 ・電気電子 産業関連	情報産業	重合トナー中間体(PEB)、トナーバインダー
	電気電子産業	UV・EB硬化樹脂、アルミ電解コンデンサ用電解液、 電気二重層コンデンサ用電解液、半導体加工用薬剤
環境・住設関連、その他		廃水処理用高分子凝集剤、ポリウレタン断熱材原料、 水膨張性シール材、泥水用薬剤、反応性ホットメルト接着剤

売上高の構成



三洋化成グループ



- 三洋化成精細化学品 (南通)有限公司
- 三大雅精細化学品 (南通)有限公司
- 三洋化成(上海)貿易有限公司
- Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.
- SANAM Corp. (米国)
- Sanyo Chemical & Resins, LLC (米国)
- Sanyo Chemical Texas Industries, LLC (米国)
- Sunrise Chemical LLC (米国)

- サンダイヤポリマー(株)
- サンノプロ(株)
- サンケミカル(株)
- サンアプロ(株)
- (株)サン・ペトロケミカル

- 連結子会社: 11社
- 持分法適用会社: 6社

- 三洋運輸株式会社
- 名古屋三洋倉庫株式会社
- 塩浜ケミカル倉庫株式会社
- 株式会社サンリビング

国内連結子会社(4社)

会社名	略号	議決権所有割合	事業内容
サンダイヤポリマー(株)	SDP	三洋化成工業(株) 60% 三菱化学(株) 40%	高吸水性樹脂の製造販売
サンノプロ(株)	SNL	三洋化成工業(株) 100%	界面活性剤などの製造販売
サンケミカル(株)	SCC	三洋化成工業(株) 50% 新日本石油(株) 50%	ウレタンフォーム原料などの製造
サンアプロ(株)	SA	三洋化成工業(株) 50% エアー・プロダクツ 50%	エポキシ樹脂硬化促進剤、 ウレタン化反応触媒などの製造販売

海外連結子会社(7社)

会社名	所在国	略号	議決権所有割合	事業内容
三洋化成精細化学品 (南通)有限公司	中国	SKN	三洋化成工業(株) 100%	界面活性剤、ウレタン樹脂 などの製造販売
三大雅精細化学品 (南通)有限公司	中国	SDN	サンダイヤポリマー(株) 100%	高吸水性樹脂の製造販売
三洋化成(上海)貿易 有限公司	中国	SCST	三洋化成工業(株) 100%	化学品の輸出入貿易、中国 市場の調査・販売関連業務
Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.	タイ	SKT	三洋化成工業(株) 89% 豊田通商(株)ほか 11%	界面活性剤、ウレタン樹脂な どの製造販売
SANAM Corp.	米国	SANAM	三洋化成工業(株) 100%	米国での統括会社
Sanyo Chemical & Resins, LLC	米国	SCR	SANAM Corp. 100%	トナーバインダー、 ウレタン樹脂の製造
Sanyo Chemical Texas Industries, LLC	米国	SCTI	SANAM Corp. 100%	ウレタンビーズの製造

持分法適用会社(6社)

会社名	略号	議決権所有割合	事業内容
(株)サン・ペトロケミカル	SPCC	三洋化成工業(株) 50% 新日本石油(株) 50%	合成ゴム原料の製造販売
Sunrise Chemical LLC [米国]	SRC	SANAM Corp. 50% ニッセキ・ケミカル・テキサス 50%	合成ゴム原料の製造販売
三洋運輸(株)	三運	三洋化成工業(株) 100%	運送業
名古屋三洋倉庫(株)	名三倉	三洋化成工業(株) 100%	倉庫業
塩浜ケミカル倉庫(株)	塩ケミ	三洋化成工業(株) 50% 新日本石油(株) 50%	倉庫業
(株)サンリビング	SL	三洋化成工業(株) 100%	不動産、保険・旅行代理店業ほか

連結 '09年度業績

金額は切り捨て、比率等は四捨五入

(億円)

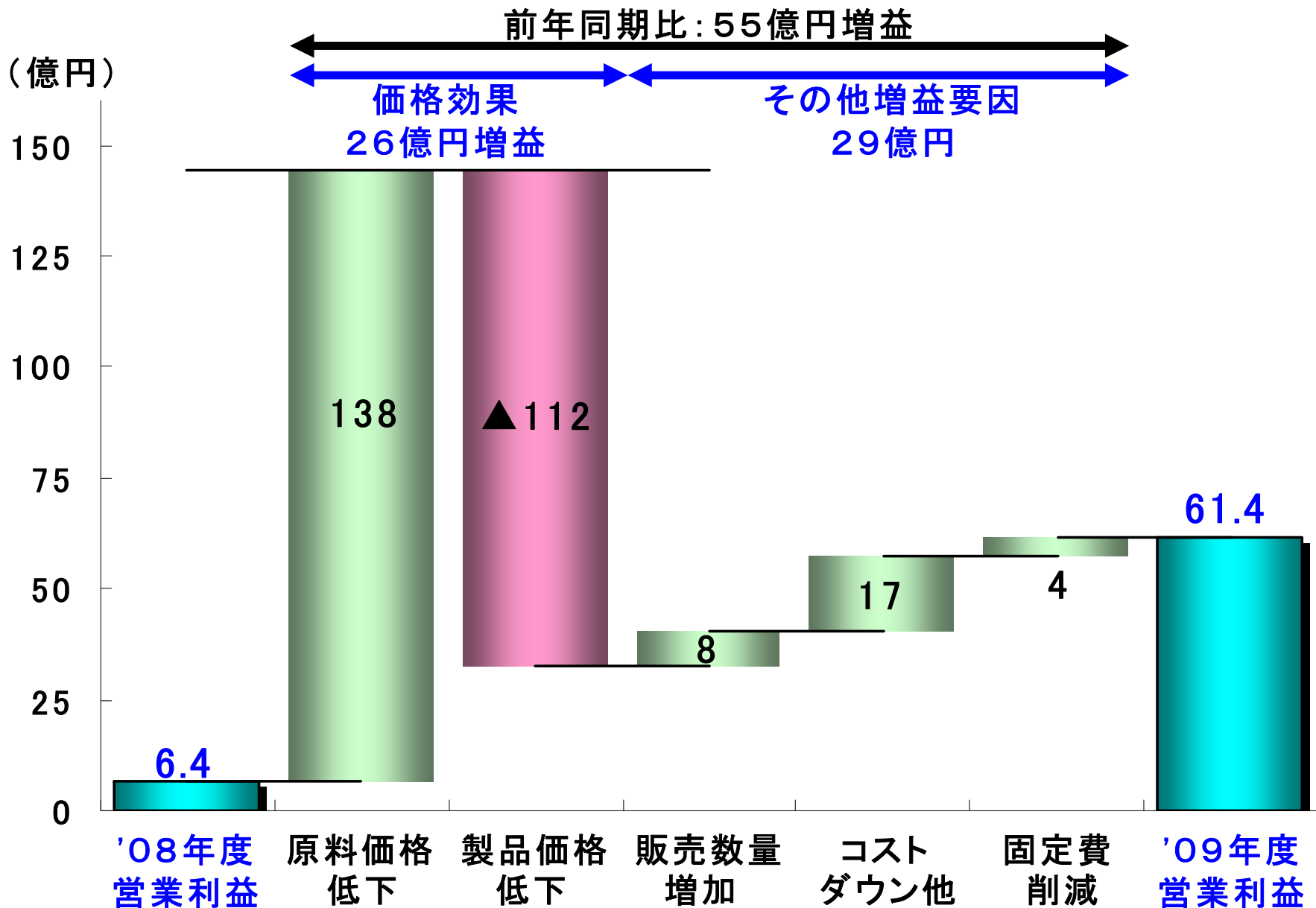
	'09年度	'08年度	前年度比	
			増減額	増減率
売上高	1,191.9	1,295.5	▲103.6	▲8%
営業利益	61.4	6.4	55.0	9.6倍
経常利益	60.1	4.9	55.1	12.1倍
純利益	25.4	▲24.0	49.4	黒字転換

単体 '09年度業績

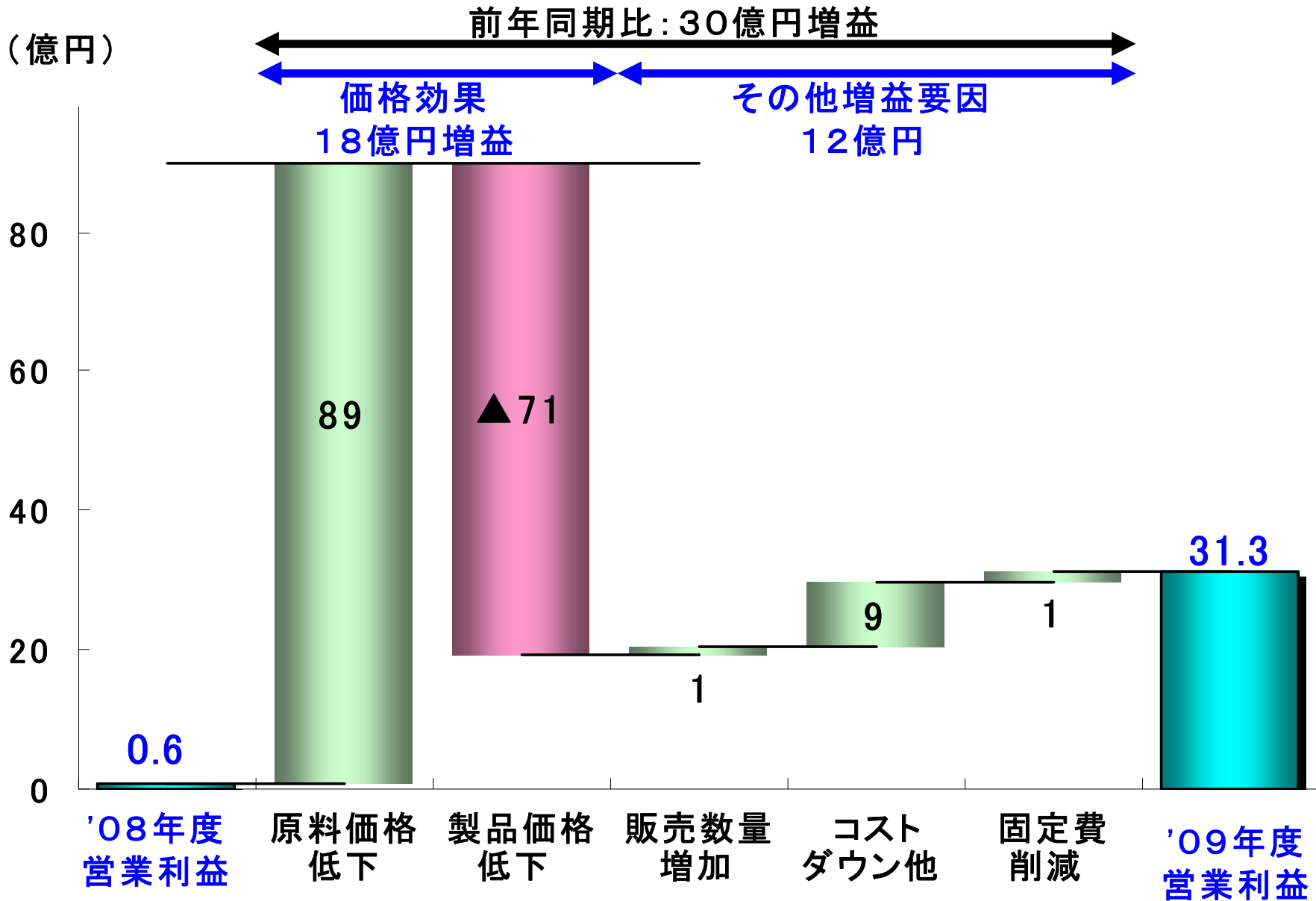
(億円)

	'09年度	'08年度	前年度比	
			増減額	増減率
売上高	835.2	930.2	▲95.0	▲10%
営業利益	31.3	0.6	30.6	45.0倍
経常利益	45.8	16.0	29.7	2.9倍
純利益	28.0	1.9	26.0	14.3倍

連結営業利益の前年度比増減要因



単体営業利益の前年度比増減要因



連結損益の前年度比増減要因

(億円)

	'09年度	'08年度	前年度比 増減額
営業利益	61.4	6.4	55.0
持分法投資損益	▲3.6	2.0	▲5.7
為替差損益	▲0.0	▲6.4	6.4
その他営業外収支	2.4	2.9	▲0.5
経常利益	60.1	4.9	55.1
減損損失	▲0.6	▲11.7	11.0
投資有価証券評価損	▲4.4	▲12.3	7.8
その他特別損益	▲2.4	▲0.1	▲2.3
税金等調整前純利益	52.5	▲19.1	71.7
法人税等支払いなど	▲19.9	▲5.0	▲14.9
少数株主利益控除	▲7.2	0.1	▲7.3
純利益	25.4	▲24.0	49.4

単体損益の前年度比増減要因

(億円)

	'09年度	'08年度	前年度比 増減額
営業利益	31.3	0.6	30.6
受取配当金	10.5	11.6	▲1.1
為替差損益	▲1.0	▲1.0	0.0
その他営業外収支	5.0	4.7	0.2
経常利益	45.8	16.0	29.7
固定資産除却損	▲1.8	▲1.1	▲0.6
投資有価証券評価損	▲4.4	▲2.3	▲2.1
関係会社株式評価損	—	▲9.6	9.6
その他特別損益	▲0.1	0.8	▲1.0
税金等調整前純利益	39.3	3.6	35.6
法人税等支払いなど	▲11.3	▲1.7	▲9.5
純利益	28.0	1.9	26.0

'09年度末連結貸借対照表

(億円)

	2010年 3月31日	2009年 3月31日	増減額	主な増減要因:()内は増減額
流動資産	648	528	120	現預金増加(85):フリーCFの改善 売掛金増加(41):売り上げ回復
固定資産	721	710	10	投資有価証券時価評価額上昇(44)、 繰延税金資産の減少(▲12):株価回復
資産合計	1,369	1,239	130	
流動負債	452	260	192	買掛金増加(83)、償還予定社債(100)
固定負債	80	193	▲113	長期借入金減少(▲9)、社債(▲100)
負債合計	532	453	79	
株主資本	785	772	13	利益剰余金増(13)
評価・ 換算差額等	25	▲7	33	株価回復により評価益増(32)
少数株主持分	25	20	4	SDPグループの業績回復(4)
純資産合計	837	785	51	
負債・純資産合計	1,369	1,239	130	

'09年度連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	'09年度	'08年度	増減額	主な増減要因:()内は増減額
営業活動CF	201	72	128	
税金等調整前純利益	52	▲19	71	収益の改善
減価償却費	80	85	▲4	
投資有価証券評価損	4	12	▲7	
運転資金の減少	43	▲0	44	買掛金の増加(83)
法人税等	0	▲11	12	
その他				
投資活動CF	▲86	▲104	17	固定資産取得の減少(16)
フリーCF	114	▲31	146	
財務活動CF	▲28	▲10	▲17	借入・返済(▲21)、減配(4)
現金及び現金同等物 増加額	85	▲45	131	
現金及び現金同等物 残高	155	70	85	

関係会社 '09年度業績(単純合算)

連結子会社11社

(億円)

	'09年度	'08年度	前年度比	
			増減額	増減率
売上高	589.4	624.6	▲35.1	▲6%
営業利益	27.4	3.1	24.3	8.7倍
経常利益	22.8	▲2.0	24.9	黒字転換

SDPグループ(SDP & SDN)

(億円)

	'09年度	'08年度	前年度比	
			増減額	増減率
売上高	282.6	281.5	1.0	0%
営業利益	18.5	1.7	16.8	11倍
経常利益	18.3	▲3.2	21.6	黒字転換

2010年度業績予想

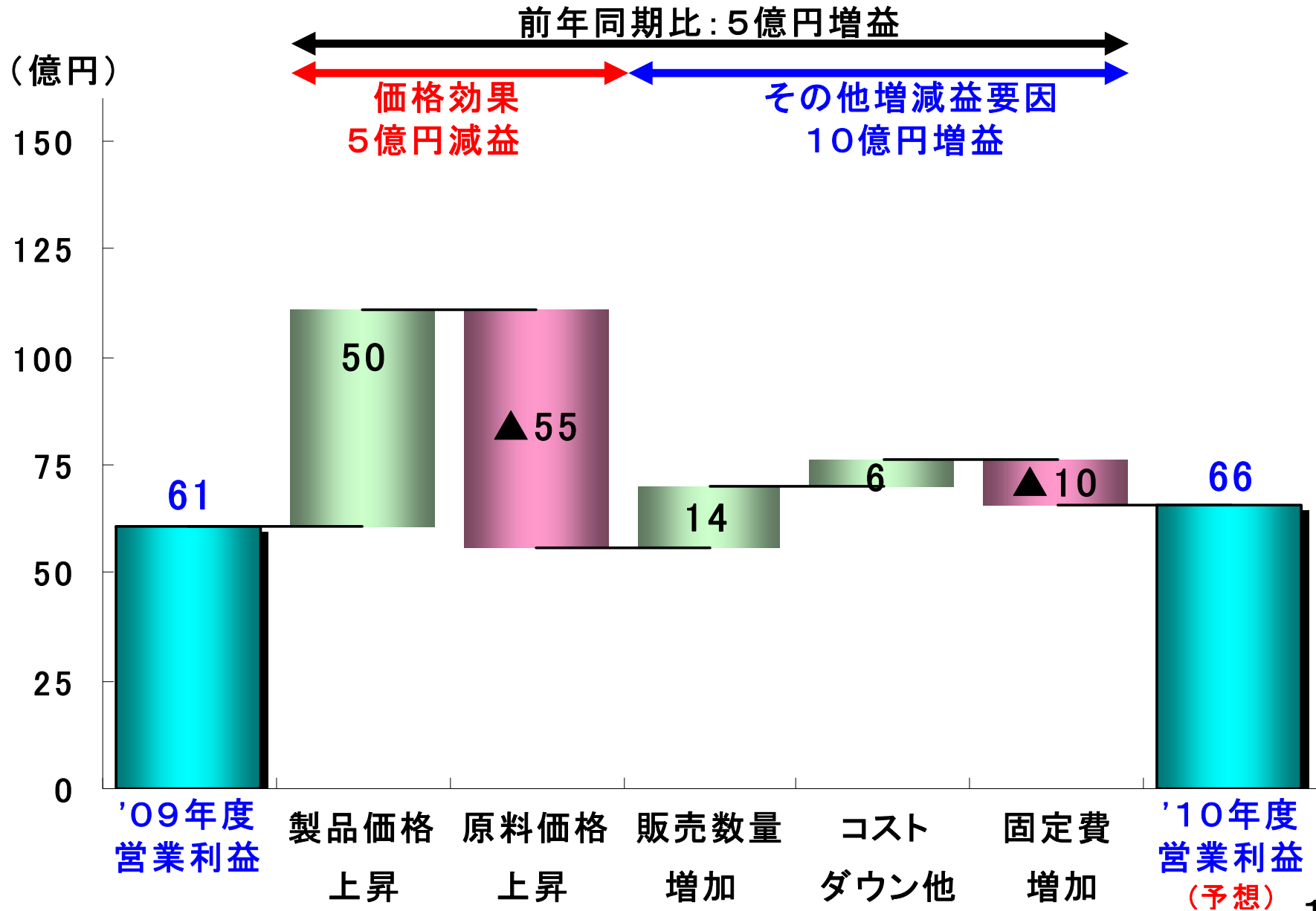
(億円)

連結	第2四半期累計期間(4-9月)				通 期			
	'10年度	'09年度	増 減		'10年度	'09年度	増 減	
			額	率(%)			額	率(%)
売上高	600	553	46	8	1,270	1,191	78	7
営業利益	27	22	4	20	66	61	5	7
経常利益	30	21	8	39	70	60	10	16
純利益	14	8	5	66	38	25	12	49

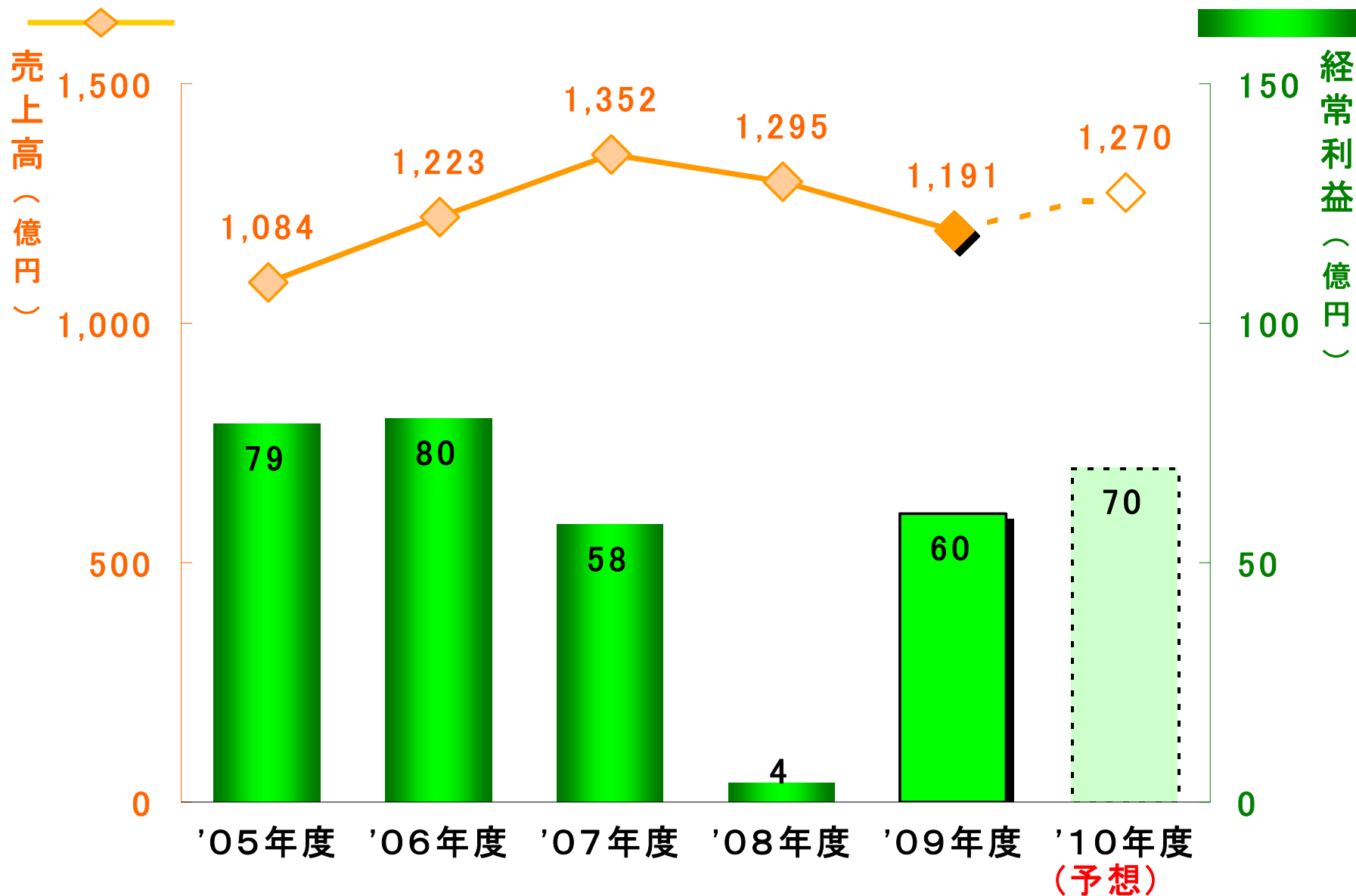
単 体	第2四半期累計期間(4-9月)				通 期			
	'10年度	'09年度	増 減		'10年度	'09年度	増 減	
			額	率(%)			額	率(%)
売上高	410	385	24	6	880	835	44	5
営業利益	14	9	4	50	35	31	4	12
経常利益	22	16	5	32	52	45	7	13
純利益	16	11	4	34	37	28	8	32

<予想の前提> 国産ナフサ価格:43,000円/KL、為替レート:90円/\$

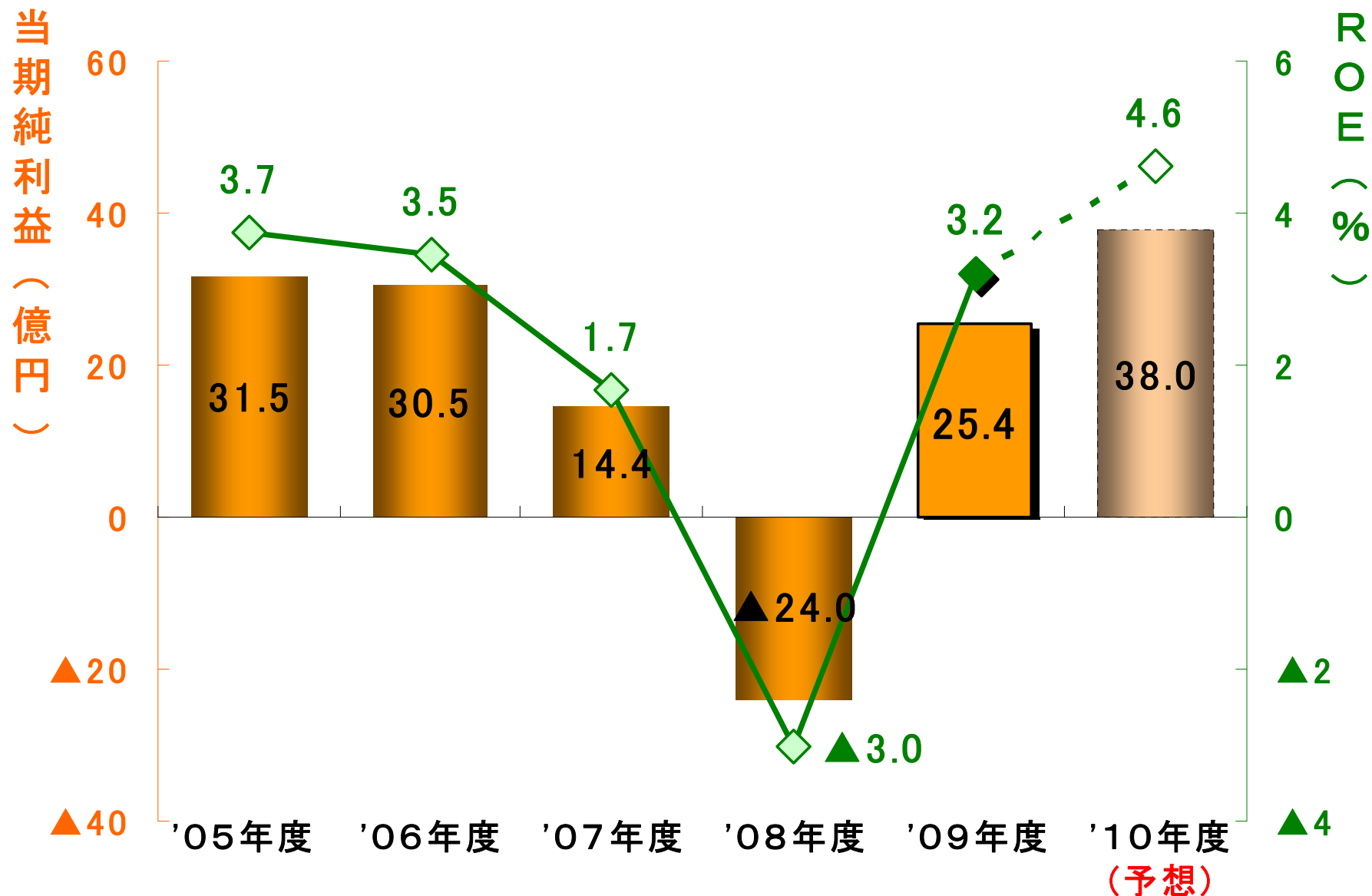
連結営業利益予想の増減要因



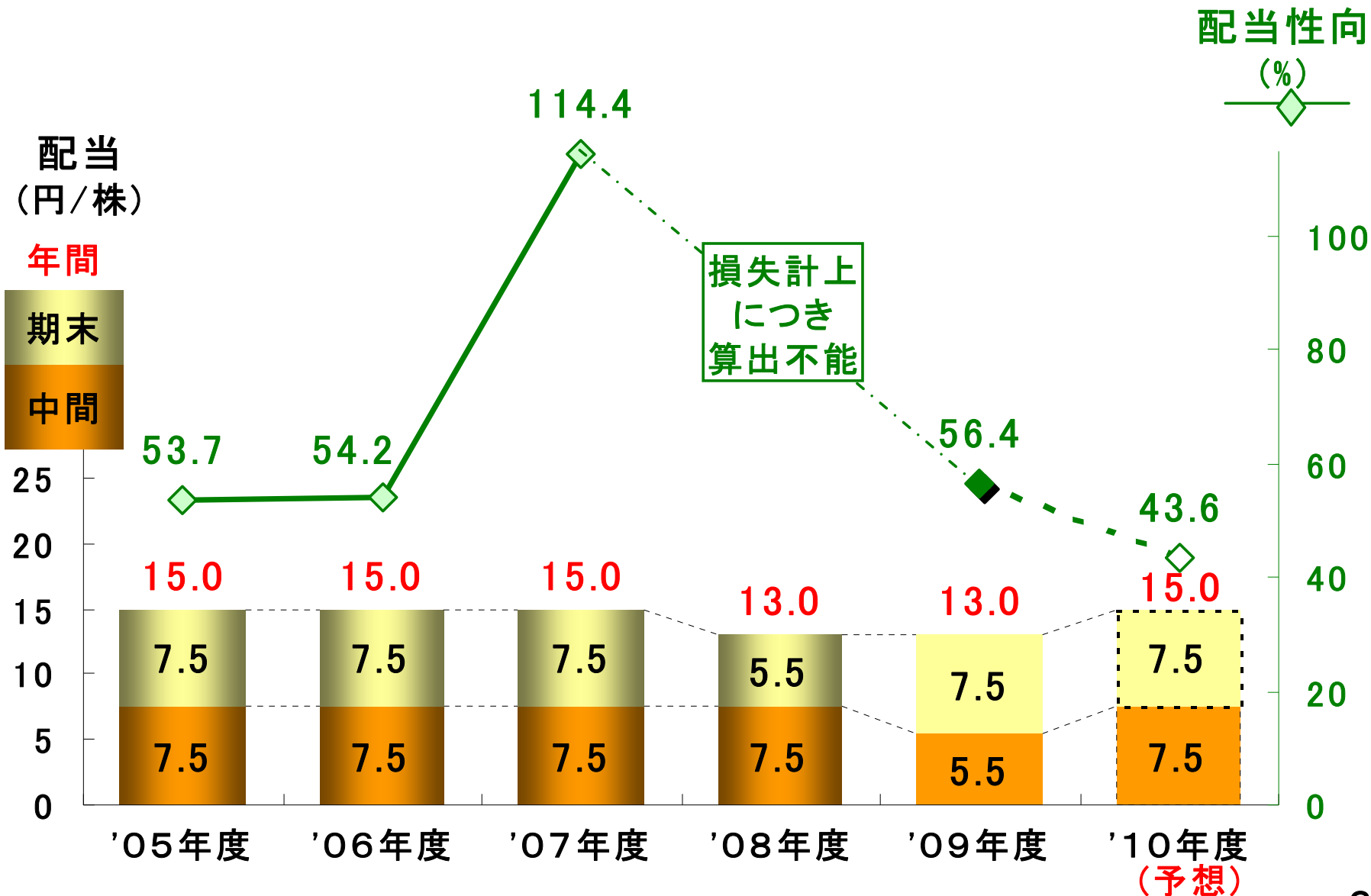
連結業績の推移（'10年度の予想）



連結純利益とROEの推移（'10年度の予想）



1株当たり配当と配当性向(連結)



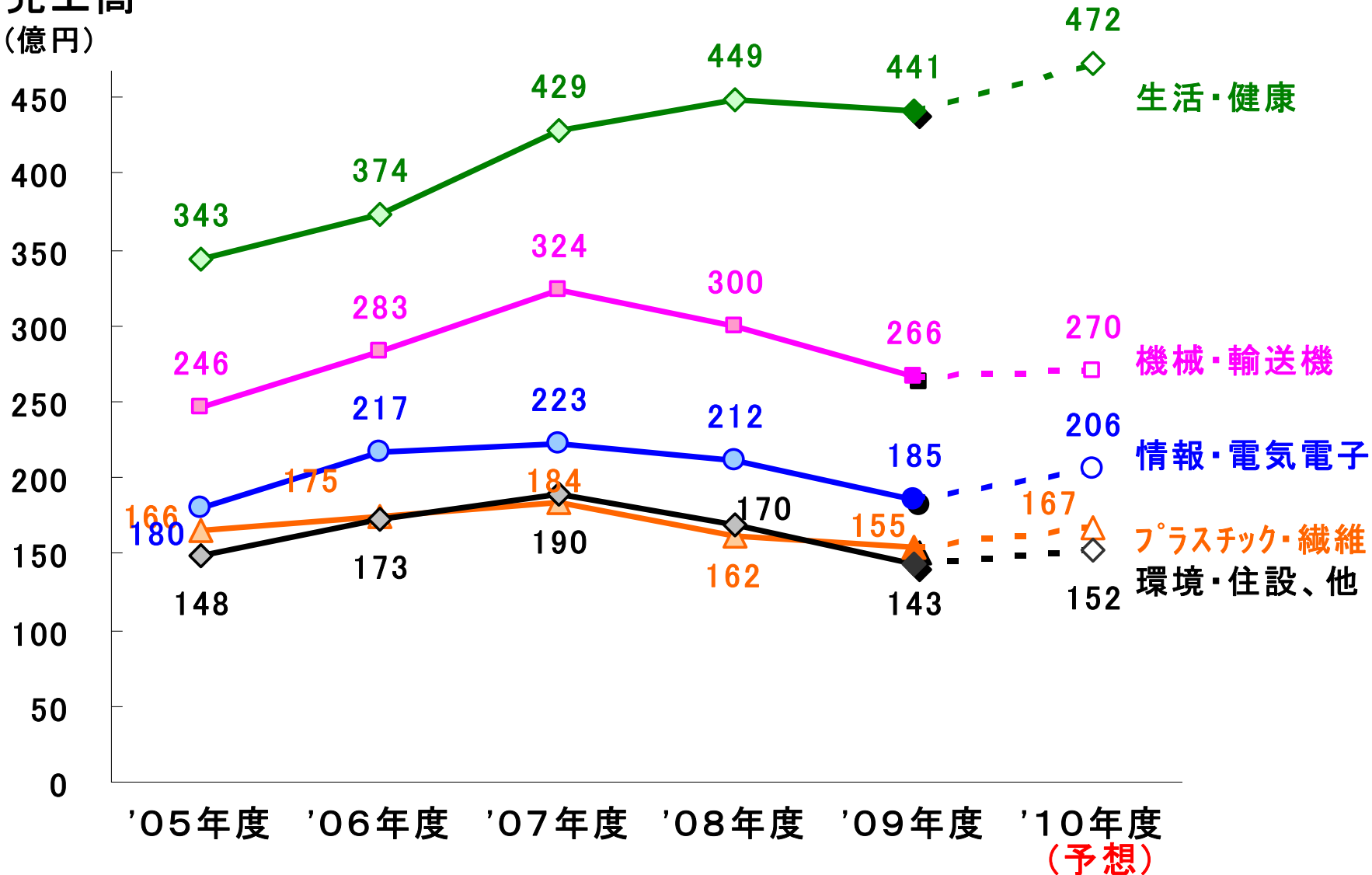
連結分野別売上高

(億円)

分野	'09年度	'08年度	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
生活・健康産業	441.8	449.9	▲8.1	▲2
生活産業	130.0	142.2	▲12.1	▲9
健康産業	311.7	307.7	4.0	1
機械・輸送機産業	266.0	300.6	▲34.5	▲11
プラスチック・繊維産業	155.5	162.1	▲6.6	▲4
プラスチック産業	94.3	95.6	▲1.3	▲1
繊維産業	61.1	66.4	▲5.3	▲8
情報・電気電子産業	185.0	212.4	▲27.4	▲13
情報産業	126.6	146.3	▲19.6	▲13
電気電子産業	58.3	66.1	▲7.7	▲12
環境・住設、その他	143.4	170.3	▲26.8	▲16
合計	1,191.9	1,295.5	▲103.6	▲8

連結分野別売上高の推移('10年度の予想)

売上高
(億円)



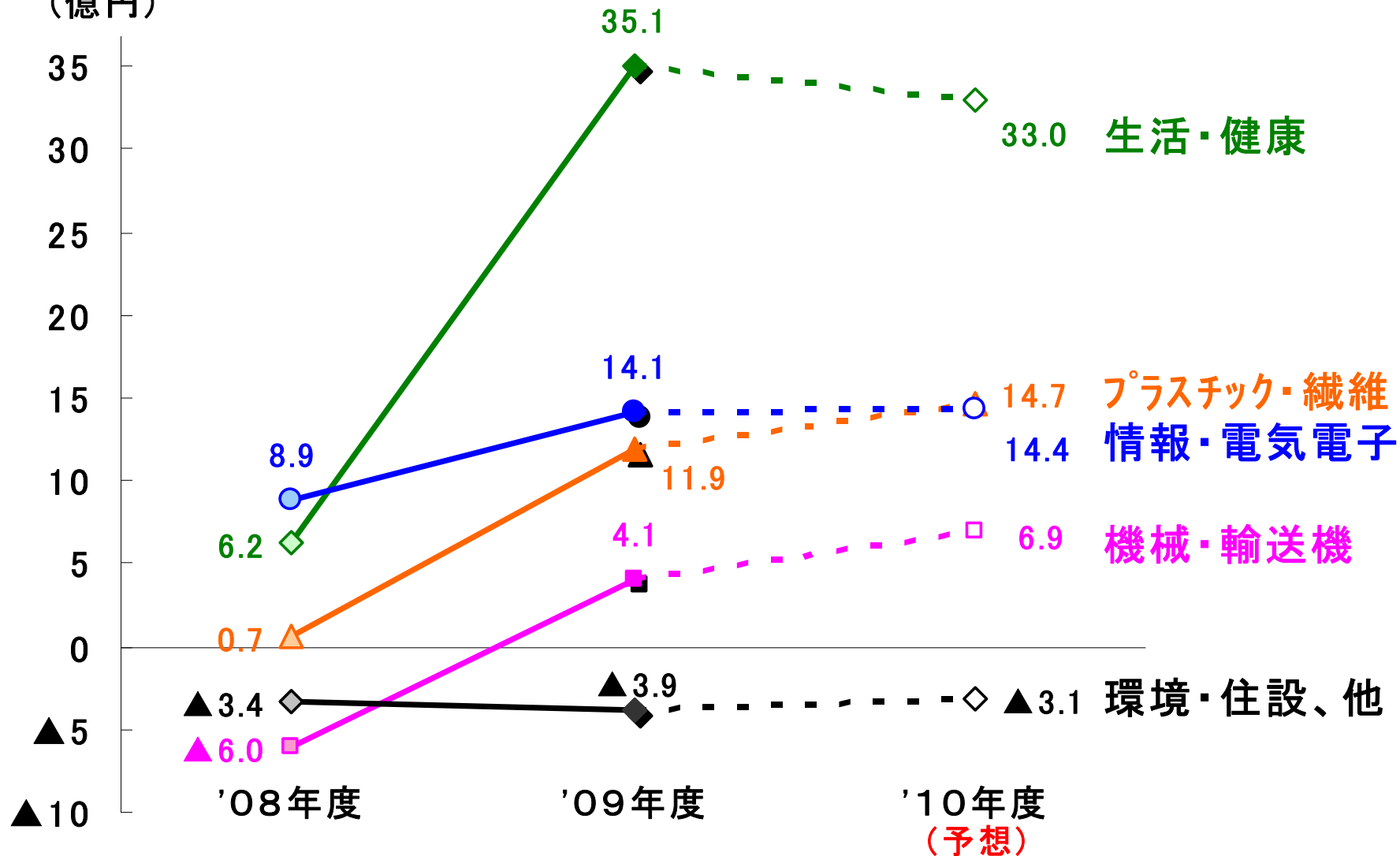
連結分野別営業利益

(億円)

分野	'09年度	'08年度	前年同期比	
			増減額	増減率
生活・健康産業	35.1	6.2	28.8	5.6倍
機械・輸送機産業	4.1	▲6.0	10.2	黒字転換
プラスチック・繊維産業	11.9	0.7	11.2	17.1倍
情報・電気電子産業	14.1	8.9	5.2	59%
環境・住設、その他	▲3.9	▲3.4	▲0.5	—
合計	61.4	6.4	55.0	9.6倍

連結分野別営業利益の推移('10年度の予想)

営業利益
(億円)



連結海外売上高の推移

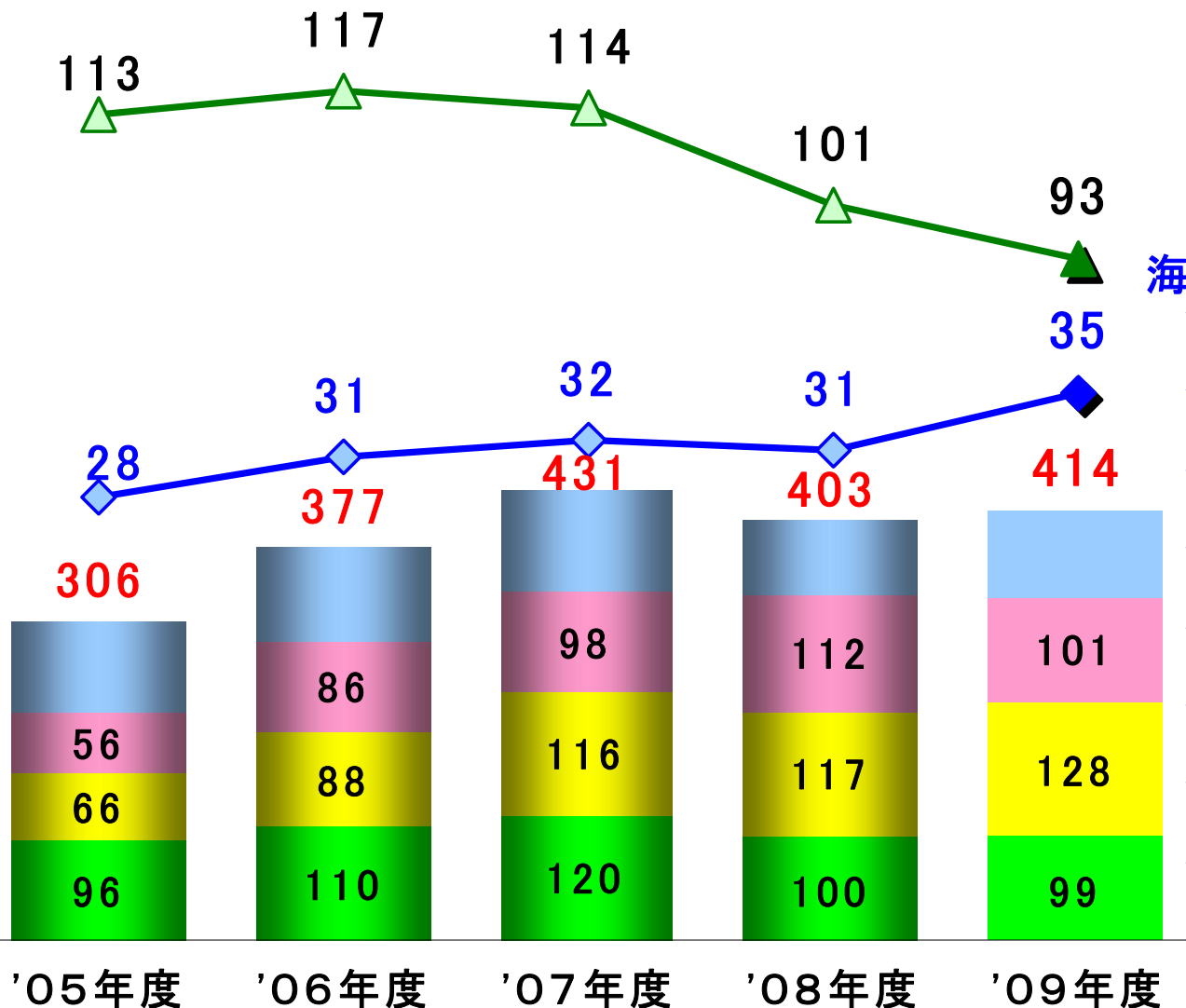
為替(期中平均)

(円/\$)

120
110
100
90

売上高
(億円)

400
300
200
100
0



海外売上高比率

(%)

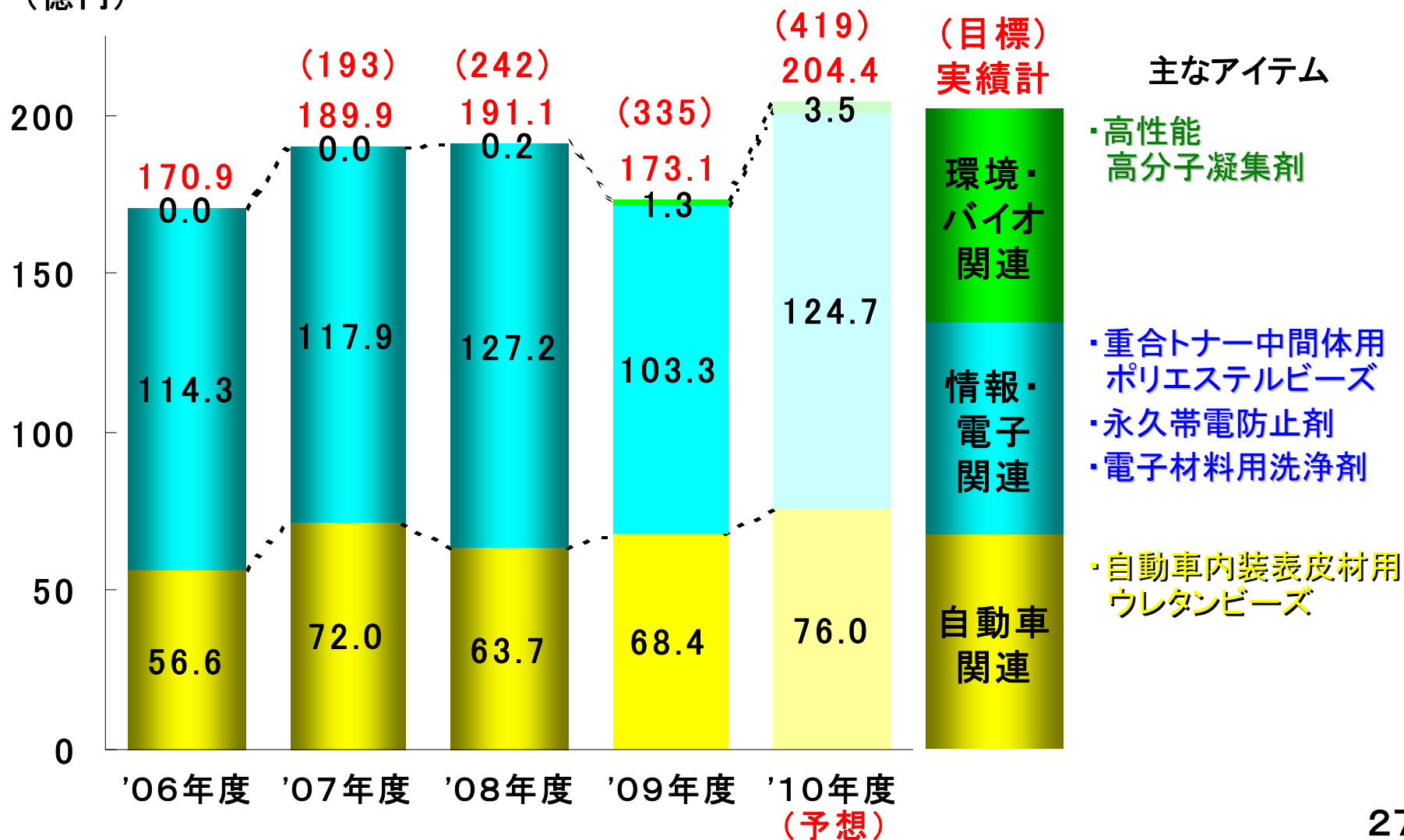
35
30
25
20
15
10
5
0



'05年度 '06年度 '07年度 '08年度 '09年度

戦略的開発品売上高の推移

売上高 (億円) 収益力向上と事業領域拡大のため重点的に開発していく製品。
'03年度に設定、現在15アイテム。



重点開発アイテム

近々に市場投入が可能で、将来的に大きな売り上げ拡大が期待できる開発アイテム
グローバル展開を図る「基盤拡大」と今後発展させる「新製品」に大別

<現在20アイテム>

基盤拡大 13アイテム

'09年度	2億円
'10年度	19億円
'14年度	475億円

- ・高性能高吸水性樹脂
- ・高反応性PPG新プロセス開発品
- ・低抵抗型永久帯電防止剤
- ……など

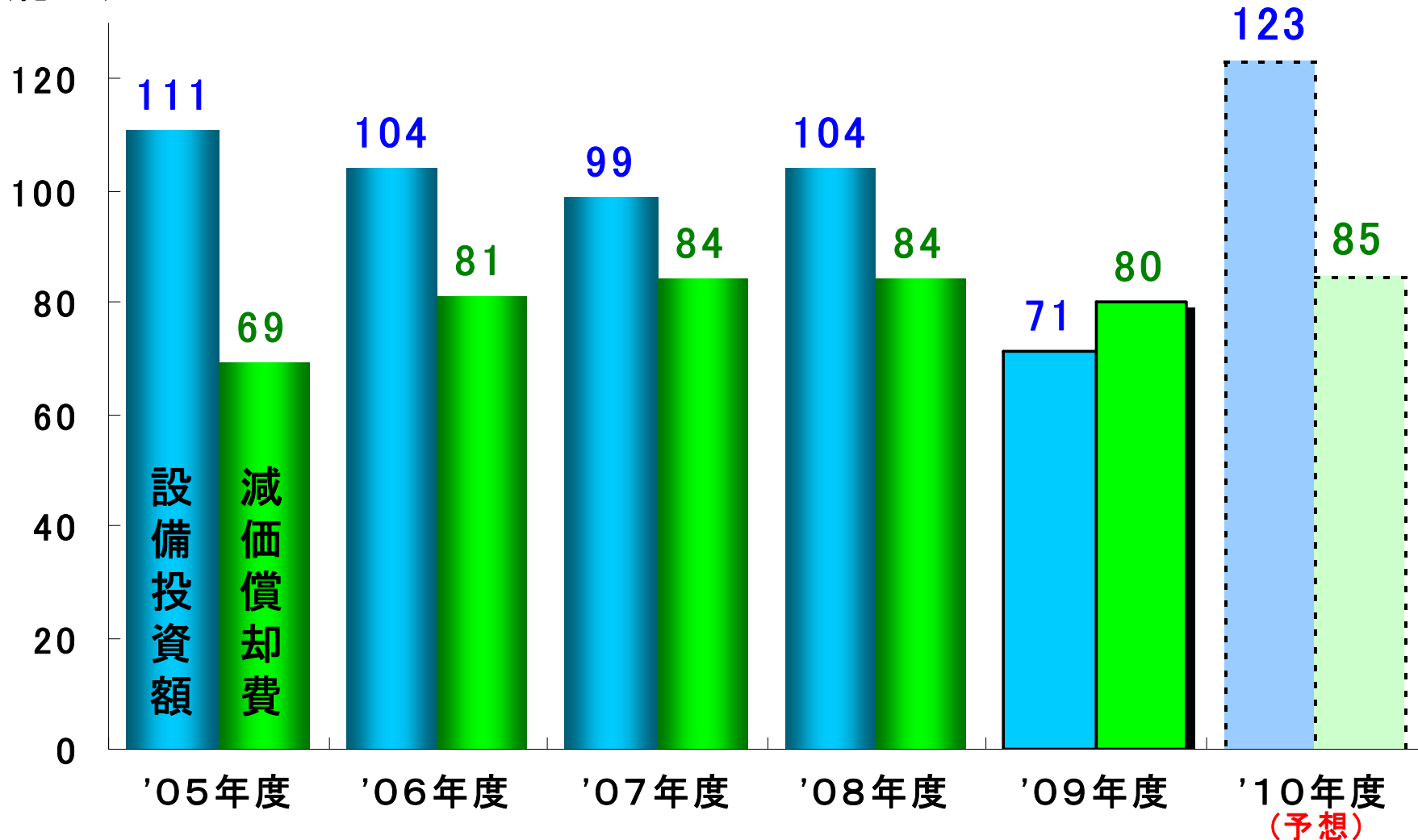
新製品 7アイテム

'09年度	5億円
'10年度	15億円
'14年度	254億円

- ・バッテリー用薬剤
- ・フラットパネルディスプレイ用樹脂
- ・半導体用洗浄剤
- ・止血シーラント
- ……など

設備投資と減価償却(連結)

金額
(億円)



トピックス(SDNの増設)



<スケジュール>

'10年6月着工

'11年7月稼働

<能力>

増分:年産7万トン

能増後:年産13.5万トン

<投資額>

約40億円